

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年1月22日

事業所名

CoCoLo

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	75%	25%	特別広いわけではないですが、個別スペースを確保したり、外へのお出かけも行っております。生活空間も就業後にアルコールで毎日の掃除やエアコンフィルターの掃除など定期的に行っております	
	2	職員の配置数は適切である	100%	0%		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	50%	50%		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	100%	0%		
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	75%	25%	職員で情報など共有しております	アルバイト職員にも共有できるように、時間の確保など勤務体制を調整するよう検討していきます
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%	0%		今回の評価表の結果をもとに業務改善に努めていきます。自己評価表も今回が初なので結果をもとに公開していきます
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	25%	75%		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	25%	75%		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	50%	50%	オンライン研修など取りいれております	希望する研修に参加できないこともあるので参加できない職員にはプリントや会議などで共有する
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	50%	50%	職員全員目を通し共有しております	聞き取り不足や分析が難しい場合もあるのでその都度保護者様との連携をとるようにしております
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	25%	75%		使用しておりますが、もっと使いやすいものを模索中です。完成
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	50%	50%		
適切な支援の提供	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	75%	25%	職員全員が支援計画に目を通しミーティングなどを行い、児童の様子に合わせた支援を提案し実行しております	色々アイデアなどを模索し、職員会議などで共有する。様々な活動を行い支援を行う
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	75%	25%		
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	50%	50%		
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成している	100%	0%	ニーズに合わせた支援を行い、計画書を作成しております	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%	0%	営業前に一日の流れなど確認しております	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	100%	0%	支援後に今日の振り返りや気付いたことなどは共有しています	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%	0%	日々の記録をノートに記載し保管しています	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	100%	0%	常勤職員でしっかり話し合いを行っています	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	75%	25%	常勤職員の意見をもとに児童発達支援管理責任者が参画しています	アルバイトスタッフも意見交換の場にいれるような勤務体制の改善を行うようにする
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	50%	50%	関係者や関係機関との連携は密にとるように心がけております	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている			該当なし	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている			該当なし	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	100%	0%	口頭、書面、対面、電話などで必要に応じて情報共有を行っています。送迎時にもお伝えするようにしております	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	100%	0%		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	50%	50%		より多くの児童発達支援センターと連携をとっていけるように徐々に広げて情報共有を行います
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0%	100%		公園などで交流することなどありますが機会を設けてるわけではないので意見等参考に検討して現状参加できていませんが参加していけるように進めていきたいと思っています
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等積極的に参加している	0%	100%		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%	0%	連絡帳や送迎時で情報共有しております	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	75%	25%	事業所内での支援の中でご家庭での支援につながる助言を行っています	
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%	0%	契約時に保護者様にお伝えしております。説明をして納得して同意を頂いております	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のわらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	100%	0%		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%	0%	連絡帳や送迎時、面談などで対応しております	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	25%	75%	親子イベントなどを開催しております	保護者様同士で多くの人と連携をとれなかったのが、定期的に行えるように進めていきたいと思ひます
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	100%	0%	迅速に対応させて頂いております	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	25%	75%	イベント開催の際にはおたよりなどで情報を提供しています	不定期に発信しているところもあったので、定期的に行えるような予定を組むことを心がけます
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	100%	0%	鍵付きのロッカーなどに大切に保管しております	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0%	100%		現在は行っておりませんが、近隣の方々との交流を深め、認知度を高めていくことを心がけていきます
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	25%	75%	職員間で定期的に周知、訓練を行っております	保護者様には伝えきれていない部分があるので見学や契約時にしっかりとお伝えすること、自社のHPなどに記載する
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	75%	25%	日々の活動の一部として子ども達と訓練を行っております	利用している子どもが全員できていないわけではないので定期的に行います
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	100%	0%	保護者様との聞き取りやアセスメントシートで確認しております	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	25%	75%		指示書の提出は今のところありませんが指示書を提出された際は責任をもって対応いたします
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	100%	0%	事業所内でいつでもみれるようにファイルに保存し共有してお	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	75%	25%	研修動画やオンラインなどで理解も深めるよう努めております	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	0%	100%		器物、建物への故意な損傷が起こりうる場合は別室への移動や職員による身体拘束を配慮しつつ行うこと。正当性を職員全体で確認しつつ支援に当たるよう努めていきます。その旨を保護者様にも契約時などに説明しご理解いただけるよう努めていきます

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。